

# 消 防 費



9 消防費 1 消防費 1 常備消防費

① 組合消防費（防災安全課）

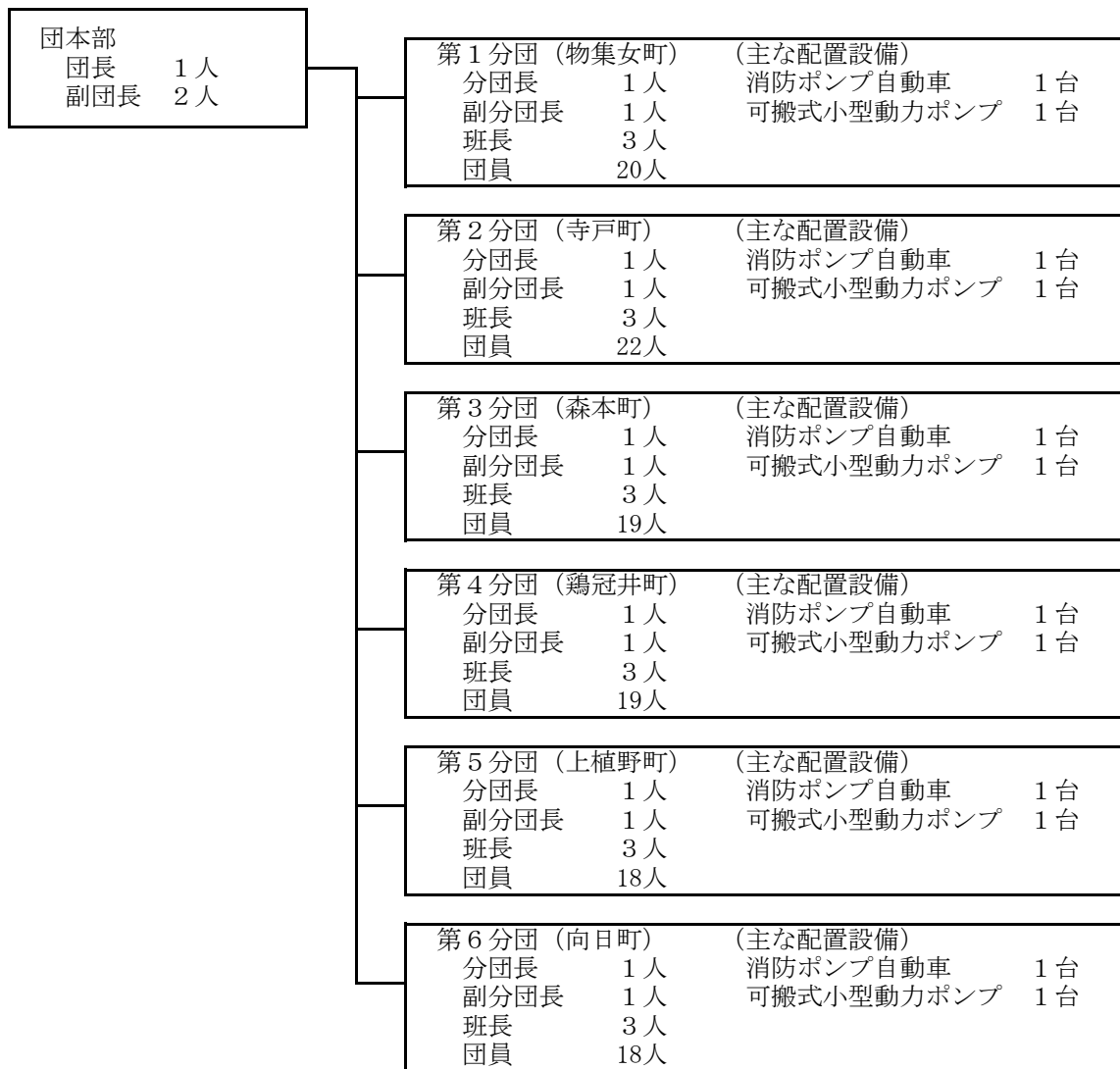
乙訓消防組合の運営経費について分担金を支出した。

9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費

① 消防団活動費（防災安全課）

向日市消防団は、地域防災の中核として団長をはじめ全団員が一致団結し、防火防災活動及び各種訓練を行った。また、向日市及び乙訓消防組合向日消防署と連携を図り、安心・安全な市民生活の確保に努めた。

1 組 織



2 定員と現在員

条例定員	現在員
150人	149人

3 年報酬と費用弁償

年 報 酬

区 分	金 額
団 長	214,000 円
副 団 長	170,000 円
分 団 長	100,000 円
副 分 団 長	74,000 円
班 長	60,000 円
団 員	52,000 円

費 用 弁 償

区 分	金 額
災 害 出 動	3,000 円
訓 練 出 動	2,500 円
警 戒 出 動	2,000 円
賄 費	1,000 円

4 表 彰

表 彰	種 類	人 数
京 都 府 知 事 表 彰	精 励 章	2 人
日 本 消 防 協 会 長 表 彰	功 績 章	1 人
	勤 続 章	6 人
京 都 府 消 防 協 会 長 表 彰	精 績 章	1 人
	精 勤 章	1 人

5 研 修

開催日・場所	課 程	人 数
—	消防団員専科教育警防科 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
11月27日 京都府立消防学校	消防団員幹部教育指揮幹部科現場指揮課程	2 人

6 訓 練

開催日・場所	訓 練	人 数
4 月 18 日 第 3 向 陽 小 学 校	幹部団員及び初級団員等訓練 ・ 幹部指揮要領訓練 ・ 新入団員規範訓練	33 人
—	安全運転教養 ・ 狹隘路走行 ・ 外周道路走行 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—

7 装備の点検整備等

(1) 消防自動車の法定点検状況 (単位：台)

整備項目	台数
定期車検整備台数	3
定期点検整備台数	3

(2) 機械器具の点検整備

各分団に配備している機械器具について、随時点検整備を実施した。

各分団配備の機械器具 (単位：個)

機械器具	個数	
小型動力ポンプ	6	
救助器具	バール	36
	スコップ	36
	鋸	36
	ハンマー	36
	ツルハシ	36
	掛矢	36
	チェーンソー	6
	コンクリート破壊器具	6

8 公共施設等感染症対策事業

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)

新型コロナウイルス飛沫感染防止の観点から、各消防団防災センターの和式大便器を蓋付きの洋式大便器に改修し、小便器用自動洗浄装置等を設置した。

- ・大便器改修 4か所
  - ・小便器自動洗浄装置設置 1か所
- 事業費 2,761,000円 (繰越事業)

9 消防費 1 消防費 3 消防施設費

① 消防施設整備費 (防災安全課)

1 消防水利の整備

水利標識の交換	40か所
---------	------

2 消防水利の状況 (令和3年3月31日現在)

(1) 消火栓

(単位：基)

区分 \ 町別	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
	基準	57	170	34	30	59	14
基準外	21	45	25	49	64	5	209
計	78	215	59	79	123	19	573

## (2) 防火水槽

(単位：基)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
40m <sup>3</sup> 以上	22	59	14	15	31	3	144
40m <sup>3</sup> 未満	2	4	1	3	0	0	10
計	24	63	15	18	31	3	154

## (3) その他の水利

(単位：箇所)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
プール	2	4	1	0	1	1	9
池	4	4	0	0	0	1	9
その他(受水槽等)	1	1	0	0	2	1	5
計	7	9	1	0	3	3	23

## 9 消費費 1 消防費 4 災害対策費

## ② 災害対策事業費 (防災安全課)

## 1 防災会議の開催

災害に対する予防、応急対策及び復旧について、防災関係機関と書面会議を行った。

内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度防災関連事業報告について</li> <li>令和4年度防災関連事業計画(案)について</li> <li>令和3年度向日市地域防災計画の修正(案)について</li> </ul>

## 2 防災パトロールの実施

出水期を前に、市内の災害危険箇所の点検を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し実施した。

開催日・場所	内容	参加者
5月20日 土砂災害特別警戒区域 (物集女町長野、北ノ口)	土砂災害特別警戒区域のパトロール、実態把握	8人

## 3 向日市防災訓練の実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 4 乙訓2市1町合同 防災一斉行動訓練 (シェイクアウト訓練)

自分の身は自分で守る「自助意識」の高揚を図るため、大規模地震を想定し、乙訓2市1町合同でシェイクアウト訓練を実施した。

開催日・場所	内容	参加者
3月11日 市内各所	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震が発生したと想定し、身の安全の確保</li> <li>緊急速報メール及びエリアメールの配信</li> <li>向日市防災・防犯メールの配信</li> </ul>	約2,000人

5 全国瞬時警報システム（Jアラート）全国一斉情報伝達訓練

消防庁からのJアラートによる情報を自動的に市民及び関係機関に伝達する訓練を実施した。

開催日		内容
第1回	5月19日午前11時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向日市防災・防犯メールの配信</li> <li>・関係機関に配備しているMCA無線の起動確認</li> <li>・回転灯の起動確認</li> </ul>
第2回	10月6日午前11時	
第3回	2月16日午前11時	

6 啓発事業

事業名	開催日・場所	内容
向日市まつり	—	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
防災とボランティア週間	1月17日～21日 市役所本館	ボランティア活動写真の展示、防災パンフレットの配布による「ミニ防災展」により啓発に努めた。
出前講座	10月24日 向陽小学校グラウンド	72人の市民に出前講座を実施し防災知識の啓発に努めた。

7 災害対応

気象警報等の発表に伴い、災害警戒本部を設置し危険箇所のパトロールなどを行い、市民の安心・安全の確保に努めた。

日時	災害種別	警戒種別	動員数
7月7日	大雨警報	災害警戒本部	4人
8月13日	大雨警報	災害警戒本部	2人
8月14日	大雨警報	災害警戒本部	92人
8月17日	大雨警報	災害警戒本部	4人
8月18日	大雨警報	災害警戒本部	4人

8 防災関係整備事業

(1) 備蓄物資の充実

アルファ化米、粉ミルク、液体ミルク、保存水、ビスケット、クラッカーなどの備蓄物資を計画的に整備し、充実を図った。

(2) 特設公衆電話の整備

避難所での通信手段を確保するため、災害発生時に優先的に無料通話でき、停電時でも使用可能なモジュージャックを各公民館、各中学校、各保育所に整備した。(21か所、27回線)

設置場所	回線数	設置場所	回線数	設置場所	回線数
物集女公民館	1回線	向日コミュニティセンター	1回線	第5保育所	1回線
物集女コミュニティセンター	1回線	上植野公民館	1回線	第6保育所	1回線
寺戸公民館	1回線	西向日コミュニティセンター	1回線	老人センター(琴の橋)	1回線
寺戸町事務所	1回線	上植野コミュニティセンター	1回線	老人センター(桜の径)	1回線
寺戸コミュニティセンター	1回線	西ノ岡中学校	3回線	保健センター	1回線
森本公民館	1回線	寺戸中学校	3回線		
鶏冠井公民館	1回線	勝山中学校	3回線		
鶏冠井コミュニティセンター	1回線	第1保育所	1回線		

9 自主防火防災用器具設置補助事業

内容	補助組織数		内訳	
防火防災用器具を設置する町内会等の自主防災組織に対する補助金の交付	防災用器具設置町内会数	2組織	水バケツ	12個
			物置	2棟
	消火器設置補助町内会数	14組織	粉末消火器	117本
			格納箱	82個